

公益財団法人井門奨学財団
2025年7月期（公益第1期）
事業報告

（2025年4月1日から2025年7月31日まで）

1. 奨学事業の概要

社会有用の人材の育成及び日本のものづくり産業の発展に寄与することを目的として、将来の日本のものづくり産業を支えていく意志のある大学生及び高等専門学校生で、成績優秀、方正謹厳で修学意欲がありながら、経済的理由により修学が困難な者に対する奨学金の支給事業を行った。

(1) 2025年度奨学生

① 奨学生の募集

日本国内の大学に在学する大学生(2年生以上)及び高等専門学校に在学する高等専門学校生(2年生以上)を対象に募集した。

② 奨学生の採用

上記①の募集の結果、38名の応募があり、厳選なる選考の結果、2025年度奨学生として、大学2年生8名、大学3年生2名、大学4年生4名及び高等専門学校2年生3名、高等専門学校3年生4名、高等専門学校4年生5名、高等専門学校5年生4名の合計30名を採用した。なお、採用した奨学生が在籍する学校名及び在籍数は学年ごとに下記の通りとなる。

大学名(2年生在籍数)	大学名(3年生在籍数)	大学名(4年生在籍数)
東京科学大学(1名)	日本工業大学(1名)	東京理科大学(1名)
東京電機大学(1名)	横浜国立大学(1名)	工学院大学(1名)
横浜国立大学(1名)		東京都立大学(1名)
東京工芸大学(1名)		埼玉工業大学(1名)
前橋工科大学(1名)		
千葉工業大学(1名)		
白鷗大学(1名)		
神奈川工科大学(1名)		

高専名(2年生在籍数)	高専名(3年生在籍数)
東京工業高等専門学校(1名)	東京都立産業技術高等専門学校(3名)
東京都立産業技術高等専門学校(1名)	木更津工業高等専門学校(1名)
群馬工業高等専門学校(1名)	

高専名(4年生在籍数)	高専名(5年生在籍数)
東京工業高等専門学校(1名)	東京都立産業技術高等専門学校(1名)
木更津工業高等専門学校(1名)	茨城工業高等専門学校(2名)
東京都立産業技術高等専門学校(2名)	大分工業高等専門学校(1名)
小山工業高等専門学校(1名)	

③ 奨学金の支給

2025年7月期(公益第1期)において採用した2025年度奨学生30名に対して、7月末に4月から7月までの4か月分の奨学金を合計296万円(1名当たり大学生月額3万円、高等専門学校生月額2万円)支給した。

(2) 2024年度奨学生に対する奨学金の支給

2024年7月期(一般第1期)において採用した2024年度奨学生35名のうち、3月末に大学4年生10名及び高等専門学校5年生3名が卒業したため、当財団の奨学金の支給期間が終了した。その後、進級した22名に対して、4月末に4月から7月までの4か月分の奨学金を合計236万円(1名当たり大学生月額3万円、高等専門学校生月額2万円)支給した。

(3) 財団の広報活動

当財団事業の社会的意義が広く一般に認知され、かつ優秀な学生からの応募が多数得られるように、当財団ホームページ上で当財団の目的や奨学金募集要項等を掲載するなどして、広報活動に取り組んだ。また、学校関係者に対しては、奨学金募集要項を配布するなどして、学内への周知を依頼し、優秀な学生からの応募が得られるように、積極的な働きかけを実施した。

2. 公益第1期の会議の開催状況

(1) 2025年7月期第1回理事会・・・2025年5月20日

- ① 2025年7月期(公益第1期)事業計画等の承認・・・承認可決
- ② 内部規程(情報公開規程)の承認・・・承認可決

(2) 2025年7月期第1回選考委員会・・・2025年7月10日

- ① 2025年度奨学生選考基準・・・承認可決
- ② 2025年度奨学生の選考・・・承認可決

(3) 2025年7月期第2回理事会・・・2025年7月11日

- ① 2025年度奨学生採用に関する承認・・・承認可決
- ② 2026年7月期（公益第2期）事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認・・・承認可決
- ③ 定期提出書類（事業計画書等の提出）の承認・・・承認可決

以 上

公益財団法人井門奨学財団
2025年7月期（公益第1期）
事業報告の附属明細書
(2025年4月1日から2025年7月31日まで)

公益第1期事業報告において、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。